

ゆきはな

雪華

山形大学附属特別支援学校
学校だより No. 149
令和5年7月18日（火）発行



1学期を振り返って

校長 川田 栄治

5月8日に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、本校の教育活動も少しずつコロナ禍以前の活動も実施できるようになってきました。修学旅行では中学部は宮城、高等部は大阪といったように、両学部とも山形県を飛び出しダイナミックで貴重な経験を得ることができました。

しかし、新型コロナウイルス感染症は消滅したわけではありません。「第9波に入ったのでは？」といった話もあります。本校としては、今後も基本的な感染症対策を行いながら、教育活動の充実に努めたいと思います。

さて、1学期、本校の大きな教育活動の一つとして「現場実習」がありました。高等部1年生は校内での実習、高等部2，3年生は「産業現場等における実習」として、卒業後の進路を見据え、外部の事業所での実習に取り組みました。

また、本校の令和6年度の入学者選抜についての説明会も実施しました。たくさんの方から参加いただき、その中でも将来の進路について考えを深めていただいたところです。

このように、児童・生徒の皆さんの進路に関する大事な取り組みやお話を1学期から行ったということは、進路について児童・生徒の皆さん、保護者の皆さんに自分事として、じっくり時間をかけて考えてほしいという願いがあるからです。

「自分のやりたいことは何か?」「自分に合っているのか?」「やり続けることができるのか?」

私は、教員として進路指導を行った経験上、社会に出て働く場合でも、上の学部に進学する場合でも、子どもたち本人の気持ちや考えが、一番大事だと考えています。ただ、子どもたちの考えを確かなものにしていくには、保護者の皆様の支えや適切なアドバイスが必要になります。学校としても、しっかりサポートしていきますが、よりよい、キャリア発達と進路に向けて、本人、保護者、学校が連携を密にしていくことが大切になります。

今後とも御協力よろしくお願いいたします。

小学部



交流及び共同学習

～インクルーシブ教育の視点に立った取組～

1組が附属幼稚園と1回目の交流及び共同学習を行いました。幼稚園の年長クラスの友達を招待し、授業紹介した後、粘土や箱などを使って自由に関わって活動しました。自然な関わりの中で時間いっぱい活動しました。

2・3組は附属小学校3年生の友達と交流及び共同学習を行いました。1回目は本校で、2回目は附属小学校に行き、それぞれが学習してきたことの紹介や友達と一緒にしたいことなどを提案しながら活動しました。

中学部



外国語の学習～英語教育の充実～

今年度も中学部では、国際交流員の方と自己紹介や歌、ゲームをしながら、外国語の学習に取り組みました。今回は対面やオンラインを活用した学習となりました。自己紹介では、自分の好きなものや色など、昨年度よりも詳しく自分のことを伝えたり、新しいゲームを紹介してもらったりして国際交流員の方や友達と外国語で話したり、聞いたりして、外国語での活動に取り組みました。

高等部



総合的な探究の時間～SDG sを踏まえた教育～

今年度は、SDG sの目標「14 海の豊かさを守ろう」と「15 陸の豊かさも守ろう」のグループに分かれて学習を進め、校外学習に行ってきました。海グループは、海のごみ問題について、川の水に流されたり風で飛ばされたりしながら海に集まってきていることを学びました。陸グループは、山形県の森の現状について実際に森を歩きながら話を聞き、世界と山形県では、森林にかかわる問題が異なっていることを学びました。

2学期の主な予定

8月23日(水)	2学期始業	10月31日(火)	高等部バザー
8月28日(月)～9月15日(金)	教育実習(大学4年生)	11月14日(火)	山辺高交流(高等部)
9月4日(月)～9月15日(金)	現場実習Ⅱ(高等部)	11月15日(水)～17日(金)	午前：授業参観期間
10月16日(月)	オープンスクール (関係機関等)	11月22日(水)・23日(木)	令和6年度入学者選抜
10月18日(水)	学習指導研究協議会	12月21日(木)	午後：PTA学部保護者会
10月26日(木)	中学部バザー	12月22日(金)	2学期終業